



ひらまつの杜 法人理念 「鎮守の森を保育の庭に」

・四季折々の豊かな自然がある環境の中で自然と共に生きる気持ちを大切に感じる心を育むこと

保育理念 「つなぐ」 過去・現在・未来を

・ひとりひとり自分らしさを十分に発揮し、自らの夢や希望を大切に、希望をもって夢を実現できる社会を共に創造していく

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに確実に近づいている冬の足音を感じます。体調管理に気をつけながら、お散歩や、外遊びを存分に楽しみたいと思います。昼間はしっかり身体を動かし、たっぷりの睡眠をとり、規則正しい生活を心掛けることで免疫力も高まります。

美味しい食べ物も店頭によく並びます。旬の食材をたくさん食べて寒さに負けない元気な身体を作りましょう。

11月15日は七五三です。全ての子ども達の成長と幸せを心から願います。

園長 日高 節子

11月 行事予定

1	火	神社参拝	17	木	太鼓 歯科検診 13:00~
2	水	サッカー	18	金	スイミング (水中撮影)
3	祝	文化の日	19	土	
4	金	スイミング	20	日	
5	土		21	月	サッカー
6	日		22	火	おべんとうの日
7	月		23	祝	勤労感謝の日
8	火		24	木	
9	水	英会話	25	金	
10	木	太鼓 内科検診 13:00~	26	土	
11	金		27	日	
12	土		28	月	避難訓練
13	日		29	火	
14	月	身体測定	30	水	英会話
15	火	神社参拝 七五三			
16	水	誕生会			

●子どもたちを中心に・・・

これからの未来、何でもAIがしてくれる時代が訪れます。そのような時代を生きていく子どもたちには、AIにはできないことが求められます。そのために、子どもたちは、自分たちでしたいことを見つけて、方法を考え、達成していく力が必要になってきます。ひらまつの杜では、「子どもの主体性を中心とした保育」を行っています。

・運動会ごっこ(きりん組)

運動会を終え、「もう1回運動会をしたい!」「今度は自分たちで準備してやってみよう!」「何をしたら楽しいかな?」「先生たちは何をしていたかな?」という子どもたち同士の話し合いから、競技を考えたり、保育者に聞いてみたり、マイクで話す人の原稿を書いたり、競技で使う準備物を作ったりと、どんどん話が盛り上がり、話し合いを進めると共に、楽しさとやる気のでっぱいのきりん組さん。プログラム、万国旗も手づくりで無事に運動会ごっこをやりとげ、達成感に満ち溢れていました。



・水族館(りす組)

モンスター水族館を見に行った子のお話を聞き、「お部屋に水族館を作りたい!」どんな魚がいるかな?「図鑑で見てみる!」どうやってお部屋を水の中にするか?「あの青のひらひらしたテープをいっぱいつけようや!」と子どもたちからの意見がどんどん出だしたりす組さん。各クラスに招待状も配り、水族館に来てくれるお客さんを上手に対応する子どもたちの目はキラキラ輝き、張り切っていました。



考えるきっかけを作ってあげることで、子どもたちは随分、自分たちで考え、実行するようになってきています。ご家庭でも「〇〇しなさい」という命令口調ではなく、子どもたちに尋ね考えさせることが、これからの生きていく力に繋がっていくのではないのでしょうか。



おたんじょうび おめでとう ございます!

ながた ゆうしん さん

歩く事が上手になりました。笑顔で探索活動を楽しんでいます。

なかたけ さえ さん

小さいお友だちが大好きで、優しくお世話をしてくれています。

くろき ひかる さん

絵本が大好きで、内容を覚えていて大きな声でセリフが言えます。

なかむら たいよう さん

すべり台が好きで階段や網などから上まで登って楽しんでいます。

ふかざわ とうま さん

英語で会話ができます。和太鼓も上手にリズムを刻んでいます。

●収穫したお芋たち

9月に園の畑で収穫したお芋たちは、どうやって調理され子どもたちの口に運ばれたのでしょうか。まずは、年長さんが、自分たちで仕込んだみそと天日干していた玉ねぎをいれお味噌汁を作りました。お味噌汁の具の1つとしてお芋を入れました。お味噌汁にお芋の甘味が出てとても美味しいお味噌汁ができましたよ。

次に、全園児でお芋洗いを行い、アルミホイルに包み、ピザ窯で焼き芋をしました。中は濃い山吹色で栗芋のように甘いお芋で、子どもたちはおかわりをして食べていました。

うさぎ組さんは、お芋を使ってスイートポテトを作りました。マッシャーでふかしたお芋をつぶし、生クリームなどを入れて、形を上手に整えていました。焼きあがると歓声があがっていました。色々な形で、お芋たちは調理され、子どもたちに笑顔を与えてくれています。大地の恵みに感謝です。



●おべんとうの日

10月からおべんとうの日が再開しました。おべんとうの日の子どもたちの表情は、隠しきれないばかりの嬉しさが溢れていますね。「もうお弁当?」おべんとうの日に何度も聞くフレーズです。いよいよ、お弁当の時間になり、お弁当のふたを開けたときのニコッとした顔。それから「みてー!」ととても嬉しそうに見せてくれますよ。保護者の方の愛情がたくさん詰まったお弁当。子どもたちはしっかり受け止め、喜んでいました。お弁当のご準備、ありがとうございました。

